

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

働いて良かったといえる職場づくり。社会に存在価値のある職場づくり。

売上高
150億円営業利益
7.5億円ROE
6%DOE
1.5%

2 中長期の経営戦略

1. 人材確保・育成

技術伝承と世代階層別研修を通じた人的資本強化。若年層確保と離職防止を加速。

3. 利益回復

第56期並み水準への早期回復を目指し事業戦略・組織戦略・人材戦略を加速。

2. イノベーション推進

生産性向上・環境負荷低減の新工法研究開発。再生可能エネルギー分野への移行加速。

4. 経営基盤強化

ガバナンス充実と資本コスト意識。受注残高約70億を最大活用。

3 対処すべき課題

① 利益の早期回復

- 第57期・第58期の低調からの回復が喫緊課題
- 第56期並み水準への達成に向け施策加速が必要

② 人材確保と育成

- 建設技能労働者不足と高齢化が慢性化
- 初任給・賃金で大手との格差拡大。離職防止が急務
- 採用11名で従業員数微増に留まる状況からの改善

③ 経営環境への対応

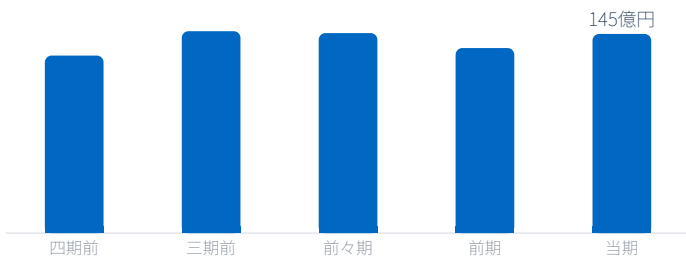
- 建設資材価格高騰と労務人件費上昇で収益圧迫
- 2024年度改正労働時間規制への対応と生産性向上
- 民間設備投資の慎重化と公共投資期待のバランス

面接で使えるポイント

- 経営理念『働いて良かったといえる職場』と『社会に存在価値のある職場』の実現に向けた採用・育成体制を強化中。
- 2028年1月期に売上150億円・営業利益7.5億円を目指す中期経営計画で『安定成長・100年企業』の基礎を構築。
- 再生可能エネルギー分野の環境配慮型建設と新工法開発を通じて社会課題解決に貢献する経営方針。

証券コード 1758

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
名古屋に本社を置く建設業の上場企業で、直近期の連結売上は145億円

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

64点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 51.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収

628万円

建設業内 120位/140社

平均年齢

45.7歳

建設業内 16位/140社

平均勤続

14.6年

建設業内 92位/140社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 太洋基礎工業[1758]：コーポレート・ガバナンスに関する報

